

会員事業場における労働災害（休業4日以上）

－ 令和3年1～12月 －

令和3年1～12月の間に、全国の会員事業場で発生した休業4以上の死傷災害のうち、各総支部から報告があった137人（前年145人と比較すると5.5%減少、前々年156人と比較すると12.2%減少）について集計した結果は、以下のとおりである。

1 総支部別

前年に比べると、8総支部が増加、5総支部が減少している。

総支部	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
北海道	7	4	6	5	6	12	5
東北	7	1	2	4	7	4	3
日本海	3	8	7	10	12	8	10
千葉	1	-	-	3	-	1	3
東京	8	6	3	2	12	4	9
神奈川	34	18	24	26	28	35	23
東海	26	26	21	22	29	27	25
大阪	15	14	16	9	15	15	17
兵庫県	13	15	18	14	14	11	13
中国	6	1	3	5	4	8	2
四国	4	2	-	1	1	1	5
九州	12	19	20	22	22	16	17
沖縄	5	3	7	2	6	3	5
計	141	117	127	125	156	145	137

2 雇用形態別

「常用」が9割を超えている。

雇用形態	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
常用	119	103	108	114	134	132	126
派遣	-	-	-	-	-	-	-
日雇	22	14	19	11	22	13	11
計	141	117	127	125	156	145	137

3 年齢階層別

前年に比べると、主に「50～59 歳」が大きく増加している一方、「30～39 歳」及び「40～49 歳」が大きく減少している。

年齢階層	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3
30歳未満	35	26	25	18	23	21	25
30～39歳	33	26	24	36	36	39	30
40～49歳	36	28	36	27	49	40	31
50～59歳	22	26	29	28	30	32	41
60歳以上	15	11	13	16	18	13	10
計	141	117	127	125	156	145	137

4 月 別

前年に比べると、「5月」、「7月」、「9月」及び「10月」が大きく増加している一方、「1月」及び「11月」が大きく減少している。

月	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3
1月	14	10	12	9	20	19	7
2月	11	12	9	14	15	19	14
3月	16	10	12	8	18	13	12
4月	11	5	6	13	6	13	10
5月	12	9	11	12	12	7	12
6月	14	11	7	7	11	14	11
7月	7	14	16	13	14	6	11
8月	12	9	11	8	16	14	13
9月	11	8	11	9	14	8	15
10月	11	13	11	11	8	10	16
11月	9	8	13	11	15	10	5
12月	13	8	8	10	7	12	11
計	141	117	127	125	156	145	137

5 曜日別

前年に比べると、主に「土曜日」が大きく減少している。

曜日	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
日	7	7	2	12	7	2	4
月	22	22	25	11	23	33	29
火	22	21	17	23	16	14	19
水	24	21	26	20	32	27	22
木	25	19	25	26	24	27	24
金	25	19	21	19	27	25	29
土	16	8	11	14	27	17	10
計	141	117	127	125	156	145	137

6 時刻別

前年に比べると、主に「9時台」が大きく減少している。

時刻 (～時台)	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
5時	-	-	3	-	-	-	-
6時	1	-	-	2	1	-	2
7時	2	5	3	1	5	1	4
8時	9	10	12	9	16	11	13
9時	18	13	20	18	19	22	12
10時	14	11	10	18	20	19	17
11時	10	14	10	17	16	17	13
12時	2	3	1	-	6	2	6
13時	12	10	10	8	13	8	10
14時	14	10	15	9	15	15	19
15時	18	12	11	13	15	10	10
16時	13	10	6	3	11	11	7
17時	6	6	5	5	3	3	5
18時	4	3	6	1	4	3	3
19時	3	3	4	1	1	2	3
20時	5	3	4	3	-	2	3
21時	2	-	3	3	1	3	-
22時	1	1	1	6	-	1	2
23時	6	3	1	2	3	6	-
24～4時	1	-	2	6	7	9	8
計	141	117	127	125	156	145	137

7 業種別

前年に比べると、「沿岸」が増加している一方、主に「船内」が減少している。

業種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
船内	59	47	43	46	66	55	52
沿岸	56	52	64	47	62	55	61
はしけ等	3	-	1	2	3	3	3
検数等	3	8	1	6	9	5	2
関連	14	9	11	17	11	16	13
その他	6	1	7	7	5	11	6
計	141	117	127	125	156	145	137

8 作業職種別

作業者に係るものが最も多く全体の7割を占め、前年に比べると、「運転者」大きく増加している。

作業職種	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
船内荷役作業主任者	4	5	2	3	-	1	3
フォアマン	1	2	1	1	3	1	-
沿岸荷役主任者	-	-	1	-	-	-	1
運転者	11	12	6	7	14	9	17
合図者	3	6	8	8	7	6	7
玉掛け者	18	17	12	8	12	12	8
検数員等	3	8	1	6	8	3	1
ラッシャー	18	10	6	9	9	9	2
清掃	1	1	1	-	1	-	-
作業者	74	54	81	80	95	100	96
その他	8	2	8	3	7	4	2
計	141	117	127	125	156	145	137

9 事業場規模別

前年に比べると、主に「50～99人」が大きく増加している一方、「1～9人」が大きく減少している。

規模	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
1～49人	52	46	57	45	51	60	47
1～9人	(12)	(4)	(8)	(11)	(2)	(10)	(-)
10～29人	(17)	(27)	(22)	(18)	(23)	(26)	(21)
30～49人	(23)	(15)	(27)	(16)	(26)	(24)	(26)
50～99人	33	30	28	28	39	28	39
100～299人	45	33	33	43	56	49	46
300人以上	5	8	9	9	10	8	5
不明	6	-	-	-	-	-	-
計	141	117	127	125	156	145	137

10 経験年数別

前年に比べると、主に「1年未満」が大きく減少している。

経験年数	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
0～9年	74	54	62	49	67	73	55
1年未満	(15)	(12)	(18)	(12)	(18)	(27)	(6)
1～4年	(39)	(16)	(26)	(22)	(26)	(27)	(32)
5～9年	(20)	(26)	(18)	(15)	(23)	(19)	(17)
10～19年	28	23	29	40	36	27	34
20～29年	27	30	19	22	36	29	34
30年以上	12	10	17	14	17	16	14
計	141	117	127	125	156	145	137

11 事故の型別

前年に比べると、主に「転倒」が増加している一方、「墜落、転落」が減少している。

事故の型	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3
墜落, 転落	48	36	34	34	56	42	37
転 倒	9	18	15	20	22	20	26
激 突	10	6	7	5	5	3	6
飛来, 落下	14	12	7	10	6	12	8
崩壊, 倒壊	3	3	5	3	6	8	6
激突され	8	12	9	6	7	12	14
はさまれ, 巻き込まれ	35	22	35	35	36	29	27
切れ・こすれ	4	-	-	1	3	1	1
交通事故・ 火災等	-	7	1	-	3	-	-
動作の反動等	8	1	11	7	10	13	9
その他	2	-	3	4	2	5	3
計	141	117	127	125	156	145	137

12 起因物別

前年に比べると、主に「その他装置等」及び「その他」が大きく減少している。

起因物	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3
動力機械	4	4	3	2	6	2	3
物揚げ装置等	33	35	31	33	46	31	36
その他装置等	13	17	11	10	18	21	11
仮設物,建物等	31	24	19	32	26	31	34
物質, 材料	13	2	7	7	15	10	10
荷	23	20	26	24	24	35	36
環境等	3	4	4	5	4	3	5
その他	14	11	26	12	17	12	2
計	141	117	127	125	156	145	137

13 船型別

災害発生に船がかかわった 75 人について見てみると、前年に比べ、主に「在来船」が増加している一方、「RO/RO 船」が減少している。

船型	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3
コンテナ船	32	27	23	29	29	35	33
RO/RO船	8	5	4	5	4	9	5
在来船	37	28	28	28	52	26	31
はしけ	5	-	1	1	6	3	4
その他	5	8	15	10	13	2	2
計	87	68	71	73	104	75	75

14 関連機械別（機種別）

災害発生に機械がかかわった 79 人について見てみると、前年に比べ、主に「フォークリフト」が増加している一方、「その他」が大きく減少している。

関連機械 (機種別)	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3
揚貨装置	10	10	5	5	11	5	8
天井クレーン	-	-	2	1	3	3	-
ガントリー クレーン	15	5	5	9	11	13	12
トランスファ クレーン	-	-	2	1	-	-	1
移動式クレーン	19	9	9	9	24	12	9
フォークリフト	17	20	25	28	25	24	28
ストラドル キャリア	-	1	-	2	1	-	1
ショベルローダー	2	4	1	2	1	2	2
ブル・ドーザー	1	1	-	1	2	2	1
フォークローダー	-	1	-	-	-	-	-
トレーラー	5	3	5	6	6	4	6
上記以外の クレーン	-	1	-	-	-	-	-
その他	20	12	24	23	25	24	11
計	89	67	78	87	109	89	79

15 品名（貨種）別

災害発生に品名（貨種）がかかわった 82 人について見てみると、前年に比べ、主に「製材」が増加している一方、「鋼管・鋼材」及び「穀物」が減少している。

品名（貨種）	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3
原木	4	4	2	2	1	-	1
製材	2	2	3	2	3	-	5
合板	-	1	1	-	3	-	1
車	5	3	2	6	4	6	5
鋼管・鋼材	22	11	14	19	18	18	10
バナナ	-	-	-	1	2	1	-
くず鉄	2	1	1	-	2	1	2
冷凍魚	-	3	-	1	-	1	-
鉱石	1	2	1	2	1	1	1
石炭	4	1	1	2	11	3	2
チップ	2	3	-	4	-	1	3
雑貨類	3	4	3	6	6	2	2
原糖	-	-	1	-	-	-	-
飼料	1	1	1	1	5	2	2
ロール紙	1	1	-	4	1	1	1
穀物	3	1	5	3	4	10	4
その他	35	27	15	47	59	48	43
計	85	65	74	100	120	95	82

16 荷姿別

災害発生に荷がかかわった 82 人について見てみると、前年に比べ、主に「コンテナ」及び「その他」が大きく減少している。

荷姿	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
素材「裸」	16	6	4	3	15	7	9
袋物	13	7	6	7	12	10	7
ボール	-	1	-	2	-	2	1
棒物	7	4	3	8	7	8	3
束物	7	9	11	8	8	5	8
ばら物	9	7	9	13	19	12	14
箱物	3	9	10	5	8	8	5
缶物	-	2	1	2	1	-	1
コンテナ	20	23	26	26	32	30	22
車	5	1	3	7	5	6	4
その他	11	12	17	19	18	19	8
計	91	81	90	100	125	107	82